



平成医療福祉グループ
HEISEI MEDICAL WELFARE GROUP

EPA候補生の受入れの 実際について

虫島 和美

2020年3月26日

グループ理念

”絶対に見捨てない。”

- ・ 「患者・利用者さんのため」を最優先に考え、行動する。
- ・ 全ての患者・利用者さんに最善の医療・福祉サービスを提供する
- ・ 日本の医療・福祉の問題点を分析し、最適な機能を提案し実践する



高御位のふもとの田園風景の中にある

特養：80床 ショート20床 デイサービス：40名
訪問介護 居宅介護支援



開設 1998年

EPA候補者が円滑に仕事や生活が出来る体制を整える為に

- EPA候補生を受入れる理由
- 当施設の受入れ人数と合格状況
- EPA候補生を受入れる前の準備
日本人職員への周知や研修
- 研修支援
介護業務指導、利用者様の反応
- 受け入れて良かった点、苦勞した点
- 今後の課題



- 人材の確保
 - 日本人職員の活性化、学習意欲向上
 - 国際交流
 - 介護の質を保つ
- 技術の伝達による、自己技術の見直し
⇒ 全てにおいて良い結果が出ている



③当施設のEPA候補生受入れ状況と合格状況

	国籍	人数	試験合格者
平成21年	インドネシア	5	0
↓			
平成27年	インドネシア	2	1
	ベトナム	1	
平成28年	インドネシア	3	結果待ち
	ベトナム	2	

当施設では、平成27年度候補生の内1名が、国家資格に合格し、現在はEPA介護福祉士として勤務しています。
(平成28年度候補生は、国家試験の合格発表待ちです。)

生活環境の整備・生活費の補助

〈生活環境の整備〉

- ・インターネット環境の整備
- ・携帯電話の契約
- ・買い物店舗の場所の確認

〈生活費の補助〉

- ・寮費負担

⇒家賃・水光熱費、朝食・昼食・夕食含む



日常生活の様々な困り事に対応

- 病院受診

職員が診察に付き添い、病状の説明を代行する。



- 交通ルール、防犯対策

通勤路を職員が一緒に通って、交通ルールを説明する。



日常生活の様々な困り事に対応



- 帰省、旅行の時の飛行機や電車のチケット手配
公共交通機関に実際に同行し説明する。
- モスク、教会の案内
実際に案内し紹介する。
- 行政機関への届け出〈在留延長や減免制度等〉
書類の作成確認と現地へ同行案内する。



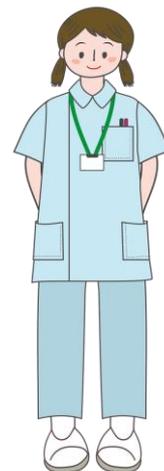
相談しやすい担当者を配置

- ・学習面はもちろん、生活面・プライベートに至るまで相談できる担当者を配置

⇒適性を重視し、部署を超えて配置

- ・職場はもちろん、携帯電話やSNSでも個別に相談できる環境

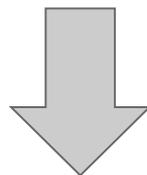
⇒同性で年上のお姉さん感覚で接しています。
相談内容は多岐に渡ることが多いです。



研修責任者

職員の理解を深める

- 宗教の違い
- 国民性の違い
- 仕事に対する姿勢の違い
- 食文化の違い
- 風習、習慣等の違い



これらの文化の違いを事前に研修を開いて

職員に理解してもらう。

宗教の違い

イスラム教への理解

- ・ 女性は男性の前では肌を見せてはいけない。お祈り場所の確保。

⇒ジルバブ・長袖は業務中や入浴介助中でも外せない

- ・ 1日5回お祈りの時間がある
- ・ ラマダンがある

⇒ラマダン中は日の出から日の入りまで飲食出来ない。体調を見ながら業務に入る。



食文化の違い

インドネシア

- ・イスラム教徒は豚肉・お酒は口に出来ない。
 - ・辛い調味料〈唐辛子・チリソース〉を好む。
- ポークエキスやブイヨン、ゼラチンもNG。
製造過程で日本酒を使用した和食やみりんもNG。
- 施設ではイスラム教徒用にアレンジしたメニューを提供。



ベトナム

- ・ベトナム北部はサッパリ系。中部は辛い〈コショウ・唐辛子〉。南部は甘い味を好む
- 同じベトナムでも好みは様々。



↑ 厨房が食文化にに対応した別メニューを作成して提供。



職員には、国民性や仕事に対する姿勢の違いを説明する。

インドネシア

- ・陽気で明るく前向き、笑顔を絶やさない

⇒辛くても言い出せない為、声掛けが必要。



ベトナム

- ・論理的、勤勉、向上心が高い

⇒始める前にはしっかりと説明する必要がある。



風習・習慣等の違い

インドネシア

- ・イスラム教徒では犬には触れない(不浄とされているため)。

⇒施設で飼っている犬を不用意に近づけない

。

ベトナム

- ・昼寝をする文化がある

⇒昼寝が出来る環境を整備



施設の看板犬ちよび

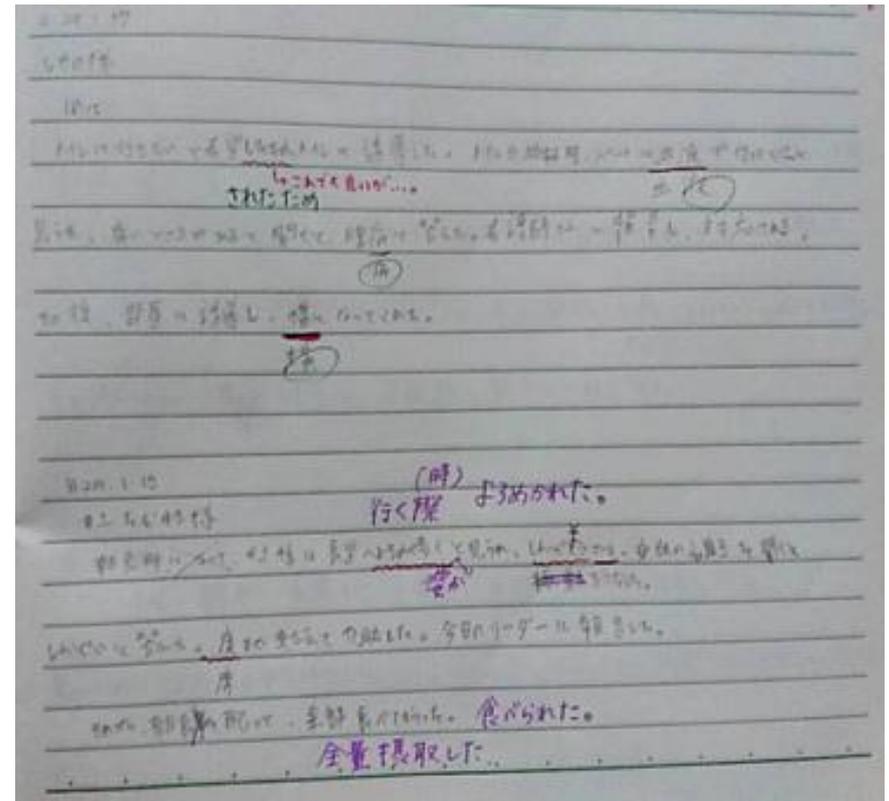
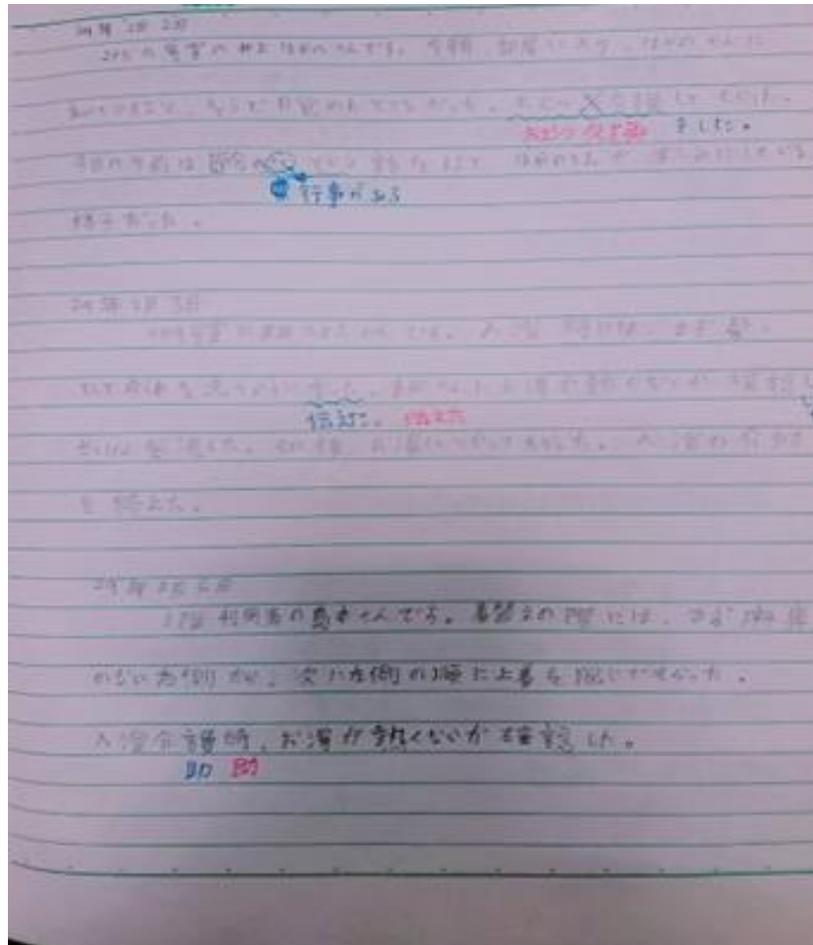


昼寝のできる女性専用休憩室

候補者の1週間の基本的スケジュール

曜日	日	月	火	水	木	金	土
AM	休	介護業務	介護業務	介護業務	介護業務	介護業務	休
PM	休	1.5時間 職員講師	1.5時間 自習	1.5時間 職員講師	2時間 日本語講師	1.5時間 自習	休

日本語で日記を書きコメントを記入



日本語専門講師を招いての日本語学習



国家試験対策として各専門職が講師となり解説

介護福祉士、ケアマネジャー、社会福祉士、理学療法士、看護師、管理栄養士が講師となり国家試験の過去問題等の専門分野を解説する。



学習環境・自己学習の支援

〈学習環境の整備〉

- ・ 学習室、インターネット環境の整備
- ・ PCを1人1台購入



〈自己学習の支援〉

- ・ 宿題
- ・ 模擬試験
- ・ e-ラーニング

⇒ 1人当たり23.5万円の補助金を活用



介護業務指導

介護業務はOJT形式で指導

- ・ まずは日勤を3~4ヶ月行い、その後早出勤務、遅出勤務へ
⇒日本人の倍くらい時間をかけてゆっくりと進める
- ・ 夜勤は事業所が能力を認め、本人の希望があった場合に実施
⇒国家試験前は免除
- ・ カルテ入力(日勤リーダー)を除く全ての業務を担当する
- ・ インシデント・アクシデントレポートや研修の復命書も作成し提出



インシデント・アクシデントレポート

アクシデントレポート

施設名

介護老人福祉施設 プラザ博多

施設長

[Redacted]

発生日

平成 27年 4月 3日

発生時間

[Redacted]

施設長

ケアマネ

看護師

介護員

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

[Redacted]

発生日時	平成 27年 4月 3日	発生時刻	1時 30分	発生場所	1階 20号	発生種別	□休日 □夜間
発生状況	発生原因 [Redacted]						
	発生場所 [Redacted]						
発生種別	<input type="checkbox"/> 1階 <input type="checkbox"/> 2階 <input type="checkbox"/> 3階 <input type="checkbox"/> 廊下 <input type="checkbox"/> エレベーター <input type="checkbox"/> トイレ <input type="checkbox"/> その他						
発生場所	<input type="checkbox"/> 1階 <input type="checkbox"/> 2階 <input type="checkbox"/> 3階 <input type="checkbox"/> 廊下 <input type="checkbox"/> エレベーター <input type="checkbox"/> トイレ <input type="checkbox"/> その他						
発生種別	<input type="checkbox"/> 転倒 <input type="checkbox"/> 転落 <input type="checkbox"/> その他						
発生状況	1. 2. 3. 4. 5. 6. 7. 8. 9. 10.						
発生状況	居室におさまっていたので、入浴時に浴室に転倒し、右足を怪我した。						
発生状況	転倒したため、右足を怪我した。						
発生状況	転倒したため、右足を怪我した。						
発生状況	転倒したため、右足を怪我した。						

※発生に関わる事は、発生に要した時間と対応を併記し、直後の所属長保証印をもらって下さい。

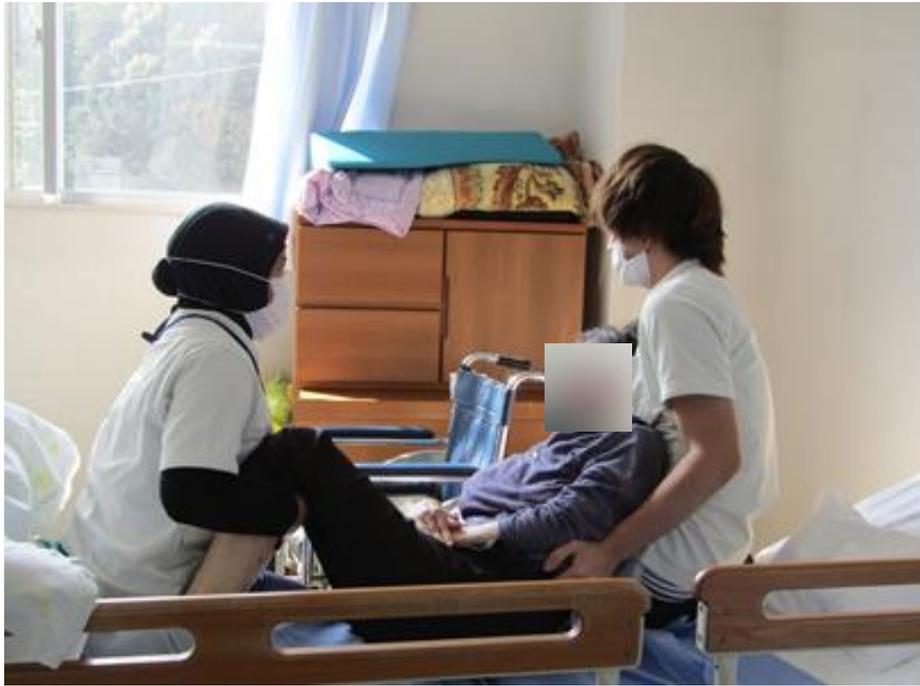
食事介助



入浴介助



移乗介助



施設外の交流等



施設で鍋パーティー



寮でベトナム料理作り



寮での歓迎会



忘年会



誕生日会

職員慰安旅行



潮干狩り



フラワーセンター

浴衣で夏祭り



ベトナム民謡にチャレンジ

良かった点

- 施設利用者様からは「いつも笑顔で頑張ってる」「親切にしてくれる」と好印象でした。

- 職場に活気がでる。

既存の職員が候補生に技術を伝達するにあたり、自己のスキルの見直しを行うようになった。

相互に良い効果があった。

- 介護技術を習得すれば、人手不足解消になる。

苦勞した点

- ・寮のゴミ出し方の細やかな説明が必要。
- ・一時帰国等の長期休暇の為のシフトの調整。
- ・寮の備品故障時等の緊急時の対応(職場以外)。
定期的に寮の使用状況は確認する方が良いです。
- ・言葉の壁。
細かな意味合いでの意思疎通が難しい。
相談場面等で、微妙な心情的表現等の
ニュアンスが難しい。
- ・不動産会社から、外国人としての寮ということで
受入拒否等により、マンションやアパート等の
種類が限定されることがある。

今後の課題

- ・ EPA候補生が国家資格取得後も、同じ施設で働き続けてくれること。
- ・ 候補生担当職員に日常のケア等の負担が過度にならないように、施設全体でも分担する。

